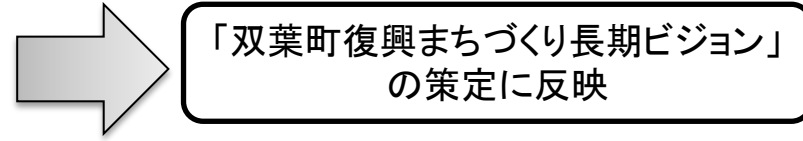


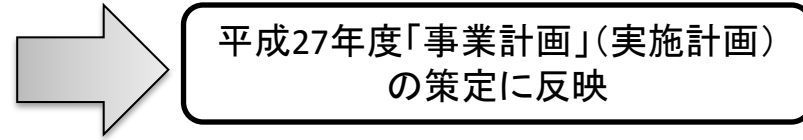
テーマ①: 双葉町の将来像について

例) 双葉町の夢ある復興の姿、新しいまちづくりとは？
子どもたちに引き継ぐ双葉町の未来とは？
これまでの双葉町から何を後世に残していくか？



テーマ②: 町民の今後の暮らしと町民コミュニティの形成について

例) 復興公営住宅を核とした町民のコミュニティをどう作るか？
若い世代を含めた町民のきずなをどのように保つか？
避難先での生活の安定(特に高齢者福祉)をどう図るか？



平成26年度中(予定)

【当面の審議の進め方】

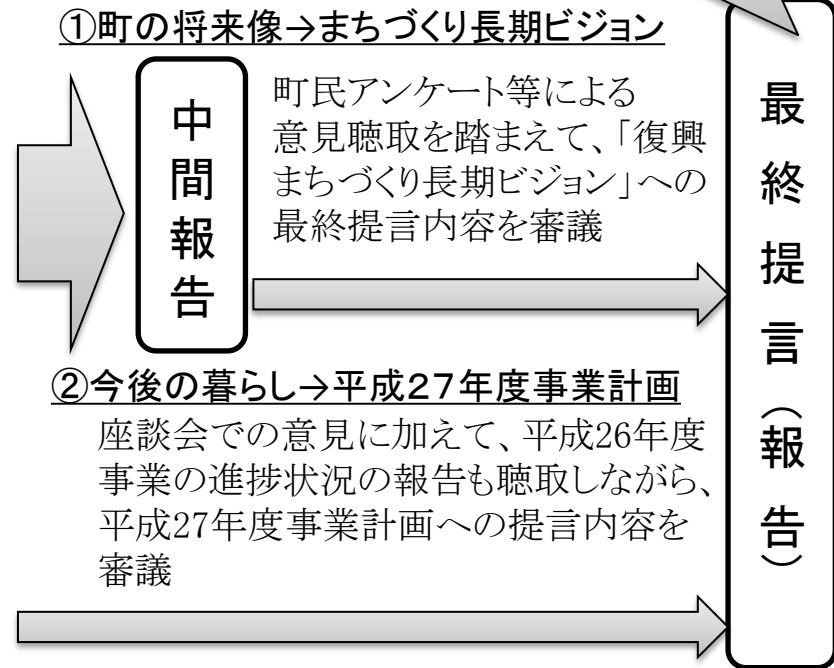
○委員を4つ程度のグループに分けて、座談会形式により、テーマ①及び②のそれぞれについて、各委員から自由に意見(アイデア)を出し合ってください。

＜グループの考え方＞

- ・委員の属性(年代等)によって意見(アイデア)も異なると考えられるため、年代等が近い委員同士によるグループ構成としてはどうか。
- ・一つのグループは、町民委員にて構成し、学識者委員は、コメンテーターとして参加していただくのはどうか。

※座談会の過程で、委員からのご希望に応じて、学識者等による講演等を企画することも考えられる

○町の将来像に係る議論については、座談会で出された意見(アイデア)を整理の上、中間報告をとりまとめる



※委員の任期は、委員委嘱の際には10月までとされているが、審議終了まで委員の任期を延長させていただきたい